

一般社団法人日本数式処理学会 2023年度定時社員総会議事録

総 16004 号

一般社団法人日本数式処理学会会長濱田龍義は理事会の決議に基づき 2023 年度定時社員総会の召集を定款 35 条第 1 項により公示した。

また、この社員総会は、一般社団法人法第 49 条第 2 項の規程を適用し社員は書面によって議決権を行使することができることとする。

開催日時	2023 年 6 月 24 日 10 時 00 分 ~10 時 25 分
開催場所	東京都稲城市
総社員 (代表会員) 数	18 名
総会定足数	10 名
出席社員数	18 名
議場出席社員数	1 名
議場出席社員	濱田龍義
オンライン出席数社員数	13 名
オンライン出席社員	大墨礼子, 大橋真也, 小原功任, 讃岐勝, 関川浩, 照井章 長坂耕作, 鍋島克輔, 中川重和, 野呂正行, 藤本光史 藤村雅代, 横山俊一
書面評決社員数	4 名
書面評決社員	石原侑樹, 工藤桃成, 中山洋将, 松本茂樹
出席理事数	7 名
出席理事	濱田龍義, 鍋島克輔, 藤村雅代, 大墨礼子, 小原功任 関川浩, 照井章
出席監事数	2 名
出席監事	中川重和, 野呂正行
議長	濱田龍義
議事録作成者	理事 大墨礼子

議長の選出

一般社団法人日本数式処理学会 会長 濱田龍義は、定款 37 条により 2023 年度定時社員総会議長に就任した。

定足数の確認

総会開催に必要な社員(代表会員)の定足数は、定款38条に定められた代表会員数18名の過半数10名であり、本会議の有効出席代表会員数は18名で定足数を満たしている事を確認した。

書記の選任

一般社団法人法第58条第1項、第59条及び同法施行規則第11条第4項に基づき、議事録を作成する者の選任を諮ったところ満場一致で理事大墨礼子が選任された。

開会の宣言

一般社団法人日本数式処理学会 会長 濱田龍義は、定款38条により2023年度定時社員総会議長となり10時00分総会の開会を宣言した。

目 次

第1号議案	2022年度事業報告	3
第2号議案	2022年度会計報告	7
第3号議案	2023年度事業計画	8
第4号議案	2023年度予算案	9

第1号議案 2022年度事業報告

1.1 総括報告

濱田龍義 会長

2022年度事業のうち、大会は対面とオンラインのハイブリッド形式で開催し、分科会については教育分科会のワークショップを対面形式で開催した。学会誌の出版においては、例年通り『数式処理』を発行した。

1.1.1 理事会議決

大墨礼子理事

2022年度(2023年度社員総会開催まで)の理事会は、下記の定時理事会5回、臨時理事会12回である。正式な議事録は議決後に発行される学会誌『数式処理』に速やかに掲載している。また、議事録の全文は、決定の直後に学会のWebページの議事録の項に掲載している(但し、退会者の氏名は掲載せず会員番号のみの掲載である)。また、一般社団法人に移行した関係で電子的投票は全理事の賛成と監事の異議申し立てがないことが議決の要件になっている。定時理事会は3ヶ月に1回の割合で開催した。

2022年6月定時理事会(理16001号)

代表理事選定、副会長選定。

理16002号

入会承認。

理16003号

2023年度奨励賞に関する承認。

理16004号

入会承認、退会報告。

理16005号

委員長の任命。

2022年9月定時理事会(理16006号)

常任委員の任命、第32回大会の開催地、実行委員長および開催日程決定、数式処理編集委員、C.JSSAC編集委員、分科会連絡委員、理論分科会運営委員、教育分科会運営委員、システム分科会運営委員選任、退会報告。

理16007号

第33回大会の開催地、実行委員長の決定。

理16008号

大会プログラム委員長、Mathematica分科会運営委員の選任。

2022年12月定時理事会(理16009号)

奨励賞規定の改訂、退会報告。

理 16010 号

日本工学教育協会イベント協賛の承認.

2023 年 3 月定時理事会 (理 16011 号)

会誌投稿規定の改訂, 退会報告.

理 16012 号

第 33 回大会の日程決定.

理 16013 号

暫定予算案, 会費免除承認.

理 16014 号

女子中高生夏の学校 2023 後援の承認.

理事会 16015 号

入会承認.

理 16016 号

決算承認及び定時社員総会招集.

2023 年 6 月定時理事会 (理事会 16017 号)

退会報告.

1.2 会員状況報告

大墨礼子 理事

2023 年 3 月 31 日現在の会員総数は, 346 名である. 会員種別内訳は下記のようにになっている.

会員種別	2023 年 3 月末	2022 年 3 月末	2021 年 3 月末	2020 年 3 月末
正会員	270 名	273 名	283 名	292 名
学生会員	34 名	32 名	34 名	31 名
名誉会長	2 名	2 名	2 名	2 名
名誉会員	7 名	8 名	8 名	8 名
会費免除会員	31 名	29 名	26 名	25 名
賛助会員	2 名	3 名	3 名	4 名
総計	346 名	347 名	356 名	362 名

1.3 学術的会合**1.3.1 一般社団法人日本数式処理学会第 31 回大会**

小原功任 大会プログラム委員長

第 31 回大会を, 次の日時および場所で開催した.

日程 2022年6月17日(金)~6月19日(日)
 場所 山陽小野田市立山口東京理科大学 6号館 2階プレナリーセッション室
 (山口県山陽小野田市大学通 1-1-1)
 参加者数 46名
 内容 一般講演(14件, 内奨励賞対象講演4件)

奨励賞は推薦者無しであった。第32回大会は対面での開催を予定している。

1.3.2 教育分科会活動報告

長坂耕作 教育分科会運営委員長

第16期第1回ワークショップを次の日時及び場所で開催し、その内容に関する各講演者からの報告を数式処理に寄稿した。

日程 2023年2月23日(木/祝)
 場所 明治大学 中野キャンパス 高層棟 406教室(対面のみ)
 参加人数 12名
 内容 3件のセッション(6件の話題提供および質疑応答・議論)

1.4 数式処理編集委員会報告

照井章 数式処理編集委員長

2022年度学会誌『数式処理』の発行状況は、以下の通りである。

巻	号	発行日	ページ数	特集内容
Vol.28	No.1	2022年4月	67ページ	第30回大会報告
Vol.28	No.2	2022年7月	181ページ	論文特集, 合同分科会報告, 教育分科会報告
Vol.29	No.1	2023年1月	52ページ	第31回大会報告

1.5 C.JSSAC 編集委員会報告

鍋島克輔 C.JSSAC 編集委員長

Vol.5の発行を行った。

1.6 広報委員会報告

横山俊一 広報委員長

1.6.1 広報委員会概況

学会の情報発信・社会活動の一環として、学会ウェブページの運用を行っている。2022年度は大きなシステム面での変更は行わなかったが、2020年度よりウェブページにて公開している理事会議事録のアーカイブ形式をHTMLからpdf化し、現在もこの形式で運用を続けている。これにより、理事会終了から掲載までの作業をよりスムーズに行えるようになった。また、ウェブページのcvs運用の変更、および複数サーバシステムの統合を検討している。例えばGoogle Workspaceの導入や、オープンソースシステムの積極的な活用などが案として出ているが、セキュリティ面の問題や運用の難易度等の調査を並行して進める必要があるため、慎重に議論を継続していく予定である。

1.6.2 サーバの稼働状況

2015年11月よりVPSレンタルサーバにて運用している。2022年度の各種委員会の運営用メーリングリストは以下のとおりである。

ML名	目的
congress16	代表会員の議論ならびに議決のため
director16	理事の議論ならびに理事会議決のため
executive16	常任委員会の議論ならびに運営のため
bulletin16	編集委員会の議論ならびに議決のため
cjsac16	C.JSSAC 編集委員会の議論ならびに議決のため
prog16	大会プログラム委員会の議論ならびに議決のため
pr16	広報委員会の議論ならびに議決のため
modulate16	分科会運営の議論ならびに議決のため
system16	システム分科会の議論ならびに運営のため
theory16	理論分科会の議論ならびに運営のため
education16	教育分科会の議論ならびに運営のため
journal	「数式処理」編集作業のため
tech	web ページ編集作業のため
sty	jssac.sty 編集のため

1.6.3 会員メーリングリスト

2020年2月よりメール専用レンタルサーバにて運用している。ドメインはjssac.orgのサブドメインを利用している。2023年4月現在で登録者は58名である。2022年度の投稿数は17通であった。

1.6.4 ドメイン名の維持・管理

毎年6月頃に更新。2017年度よりサーバと同じ会社に管理を移管した。

1.6.5 「女子中高生夏の学校」への広報活動

「2022女子中高生夏の学校～科学・技術・人との出会い～」に参加し、日本数式処理学会の活動の紹介などを行った。

日程：	2022年8月7日(日), 8日(日)
場所：	Zoomによるオンライン
主催：	NPO 法人女子中高生理工系キャリアパスプロジェクト (協力：一般社団法人 男女共同参画学協会連絡会)
後援：	文部科学省, 内閣府男女共同参画局, 他
参加者：	大橋 真也, 横山 俊一, 関川 浩, 照井 章, 藤村 雅代, 柄谷 悠紀 (TA 都立大), 岡 夏未 (TA 筑波大)
主な活動内容：	実験・実習, ポスター・キャリア相談

1.6.6 「男女共同参画学協会連絡会シンポジウム」への広報活動

第20回男女共同参画学協会連絡会において、以下の報告を行った。

日程： 2022年10月8日(土)
 場所： 東京大学浅野キャンパス武田先端知ビル武田ホール(ハイブリッド)
 主催： 男女共同参画学協会連絡会
 主な活動内容： 日本数式処理学会活動報告2022(学会紹介, 夏学での活動報告など)の提出

本議案に対し慎重審議の後、議長 濱田龍義は採決をおこなった。

投票の結果、賛成18票である。よって議案は満場一致で可決と決した。

第2号議案 2022年度会計報告

大墨礼子 理事

2.1 収入の部

項目	予算	決算	摘要
前年度繰越金	2,297,659	2,297,659	
会費	1,300,000	1,052,000	
雑収入他	500	13	
合計	3,598,159	3,349,672	

2.2 支出の部

項目	細目	予算	決算	金額
大会費用		100,000	20,000	
分科会費用		380,000	107,050	
	理論分科会			0
	システム分科会			0
	教育分科会			17,050
	Mathematica分科会			90,000
数式処理発行費用		900,000	840,343	
	印刷費 (Vol.28 No.1)			217,745
	印刷費 (Vol.28 No.2)			380,050
	印刷費 (Vol.29 No.1)			183,727
	数式処理発送 (Vol.28 No.1)			12,904
	数式処理発送 (Vol.28 No.2)			29,744

項 目	細 目	予 算	決 算	金 額
	数式処理発送 (Vol.29 No.1)			16,173
広 報 費		41,000	33,938	
	VPS			10,890
	女子中高生夏の学校			22,000
	ML			1,048
雑 費 用		100,000	63,316	
	通信費			13,290
	会議費			2,178
	ドメイン登録料			1,852
	雑費			45,962
運 営 諸 経 費		420,000	275,972	
	税理士顧問料			198,000
	登記費用			77,972
事 務 局 費		100,000	62,025	
	レンタルオフィス家賃			62,025
租 税 公 課		70,000	70,000	
	法人都民税			70,000
小 計		2,111,000	1,472,644	
次 年 度 繰 越 金		1,487,159	1,877,028	
合 計		3,598,159	3,349,672	

2.2.1 監査報告

中川重和・野呂正行 監事

会計報告に対し、監事の中川重和・野呂正行より以下の監査報告があった。

2022年度における一般社団法人日本数式処理学会の経理原票ならびに会計帳簿を精査した結果、会計処理が適正であることを一般社団法人日本数式処理学会2023年度定時社員総会に報告する。

本議案に対し慎重審議の後、議長 濱田龍義は採決をおこなった。

投票の結果、賛成 18 票 である。よって議案は満場一致で可決と決した。

第3号議案 2023年度事業計画

濱田龍義 会長

3.1 事業計画概況

2023年度事業計画は、学会の基本的活動である学会誌の出版と研究発表会の開催を中心に活動を行う。研究発表会については、新型コロナウイルスの感染状況の推移を見守り、必要に

応じてオンライン開催についても検討しつつ、例年と同程度の活動を目指す。

3.2 定例事業計画

3.2.1 学術的会合

第 32 回大会 第 32 回大会を、次の日時および場所で開催する (理 16006 号)。

日程	2023 年 6 月 9 日 (金) ~ 11 日 (日)
場所	順天堂大学
大会実行委員長	大橋真也

分科会研究会 2023 年度は各分科会において各 1 回程度の開催を検討している。
教育分科会に関しては、第 16 期第 2 回 (2023 年 8 月 29 日を候補日、関西地区) と第 3 回 (日程未定、九州地区) のワークショップを対面開催で予定している。

3.2.2 学会誌発行

『数式処理』発行予定数は次の 2 冊とする。

巻	号	発行日	特集内容
Vol.29	No.2	2023 年 6 月発行予定	分科会報告特集
Vol.30	No.1	2023 年 12 月発行予定	第 32 回大会報告特集

3.2.3 論文誌発行

『Communications of the Japan Society for Symbolic and Algebraic Computation』の発行予定数は、Vol.6 の 1 冊とする。

3.2.4 広報委員会

広報委員会では以下の事業を予定している

- 女子中高生夏の学校 2023 への参加協力
日時:2023 年 8 月 5 日 (土)~7 日 (月)
場所:国立女性教育会館 (埼玉県比企郡嵐山町)
内容:実験・実習およびポスター・キャリア相談への参加予定
- ウェブページ管理方法およびサーバ運用方法の検討

本議案に対し慎重審議の後、議長 濱田龍義は採決をおこなった。

投票の結果、賛成 18 票である。よって議案は満場一致で可決と決した。

第 4 号議案 2023 年度予算案

大墨礼子 理事

4.1 収入の部

項目	金額	摘要
前年度繰越し金	1,877,028	
会費収入	1,300,000	
雑収入	500	
合計	3,177,528	

4.2 支出の部

項目	金額	摘要
大会費用	100,000	
分科会費用（4分科会）	290,000	
数式処理発行費用	600,000	Vol.29 (No.2), Vol.30 (No.1)
広報費	41,000	レンタルサーバ費, 「女子中高生夏の学校」費用等
雑費用	100,000	通信費等
運営諸経費	420,000	税理士費用, 登記費用
事務局費	100,000	
租税公課	70,000	
次年度繰越し	1,456,528	
合計	3,177,528	

暫定予算 参考のため 2023 年 5 月 10 日に臨時社員総会により議決された暫定予算は下記のようになっている。なお、暫定予算は、2023 年度本予算に含まれている。

項目	金額	摘要
税理士費用	260,000	
租税公課	70,000	
雑費用	60,000	
広報費	10,000	
合計	400,000	

本議案に対し慎重審議の後、議長 濱田龍義は採決をおこなった。

投票の結果、賛成 18 票である。よって議案は満場一致で可決と決した。

議長濱田龍義 は、全ての議事が終了した旨確認し会議の閉会を宣言した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長、出席役員、議事録作成者がこれに記名押印する。

2023年6月24日
一般社団法人日本数式処理学会
2023年度定時社員総会

議長・会長	濱田龍義	⑩
理事	鍋島克輔	⑩
理事	藤村雅代	⑩
理事	大墨礼子	⑩
理事	小原功任	⑩
理事	関川浩	⑩
理事	照井章	⑩
監事	中川重和	⑩
監事	野呂正行	⑩
議事録作成者・理事	大墨礼子	⑩